

## BIE 事務総長ロセルタレス氏から

# 上海万博開催1000日前の 熱烈なるメッセージが届いた



### 【日本語訳】

もうあと1,000日しかないのだという自覚をもって、作業にはげみ、連絡を密に、そして幸運を呼び込む勢いで、これまでの国際博ではなかった最高の成功を!

BIE（国際博覧会事務局）はその73年の歴史のなかで、23回の国際博を世界各国で認定し、これまでに5億人に及ぶ来場者に大きな感動を与えてきた。

最近では国際博覧会に関する、申請や承認や博覧会の区分の仕方などが、その条例として改正されたが、今回の上海国際博覧会は、その最初の登録博覧会であるといえる。

BIEのこれらの改善の目的は、基本的には博覧会産業というべきものの育成にあると同時に、会場全体の設計やデザインのなかに、関連する企業が総合的な技術や



### ヴィセンテ・ゴンザレス・ロセルタレス氏

1947年 スペインのセビリア生まれ。  
1975年にマドリード大学の博士課程を卒業。  
1883年から1989年まで外務省に勤務したあと、前述のとおり1992年にはセビリア万博の出展代表に就任。スペイン語のほかフランス語、英語、イタリア語の4カ国語に精通している。まさにグローバル時代の事務総長といえるだろう。  
今回の上海の博覧会「1000日」前のメッセージを自ら寄せられた意気込みと、そのなかでのこれまでで「最高」「偉大」な成功のために、「過激に働いて欲しい」とも解釈出来る願いは、事務総長としての並々ならぬ「願望」と「決意」を感じさせる。  
ロセルタレス事務総長の期待に応えるべく、いま着々と会場創りが行われている。



進才中学校の学生がロセルタレス氏に贈った、西遊記の手作り人形。

まだ上海万博の開催が申請中であった2002年3月、上海に視察に来たロセルタレス氏は、多忙なスケジュールの中、進才中学校にも足を運び、上海の中学生たちと「世博縁(万博の縁)」を結んだ。



られたといえるだろう。  
それにスペイン政府の外務省では、科学技術担当官であった。その体験と実績から博覧会と新しい科学技術との連動を模索される動因となったともいえる。

ノウハウを提供し、特有の「博覧会産業化」を目指すことの重要性とそのコーディネート機能に、BIEが積極的に関わっていくことにあるだろう。  
ロセルタレスBIE事務総長は、スペイン政府外務省の高官から1992年にスペインで開催された「セビリア万博」のスペイン館出展の責任者を勤められた。この現場での実際の体験ということが、事務総長就任への実績として多大の評価を得